

平成 2 1 年度 実施事業	事務事業名 生涯学習人材バンク整備事業（緊急雇用創出推進事業）
-------------------	--

区分	番号	名 称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	3	市民の個性ある文化活動と文化を育む
施策	1	市民の文化・芸術活動の育成・支援
小分類	2	文化活動を担う人づくり
主要な施策	4	ボランティア、指導者の育成と人材リストのデータベース化
事務事業番号	001	事務事業コード 53124001 事業開始年度 平成 2 1 年度 事業終了年度 平成 2 1 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	生涯学習人材バンク整備事業（緊急雇用創出事業）
------	------	------------	-------------------------

部 名	教育部	グループ名	社会教育G
-----	-----	-------	-------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

対象	（何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください） 市民及び団体
手段（事業の内容・活動）	（目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください） ・既存の生涯学習人材バンクを改訂整備して公共施設に配置するほか、教育委員会のホームページに掲載する。 ・整備にあたっては、既存の登録者・登録団体に周知するとともに、新規登録者の掘り起こしをするため新聞等でも登録を呼びかける。
目指す姿（成果）	（事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください） 生涯学習活動を実践するにあたって必要となる講師や活動団体の情報を発信し、市民の生涯学習活動を促進するとともに、学習成果を活用する機会の充実を図る。
根拠法令等	（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください）

指標の推移

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標	生涯学習人材バンク登録者数	件	目標値	300	350	350	350	350
			実績値	344				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分			単 位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	千円	0	0	0	0	0	0
	道支出金	名称 緊急雇用創出推進事業補助金	千円	546	0	0	0	0	0
	地方債	名称	千円	0	0	0	0	0	0
	その他	名称	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	名称	千円	0	0	0	0	0	0
合 計				546	0	0	0	0	0
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	1,461	69			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	353	0			
			合 計		1,814	69			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後もしが事業 主体として実施 していくことは 妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 生涯学習の実践から学習成果を活用する「知のサイクル化」を定着させ、生涯学習循環型のシステムを構築することが現代社会において必要とされている課題であり、本事業はその核となるものであるため。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 人材バンクの改訂整備により、登録者が約80件増加し、内容を充実させることができた。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのように向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 従来の冊子形式ではなく、ファイリングによる公共施設への配置とホームページへの登載という形式にしたため、登録者の追加や更新が容易になり、常に最新の情報を提供することができる。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 改訂整備にあたっては、登録者への周知や登録データの整理作業等にコストがかかったが、今後の追加・更新はデータの修正程度の作業であるため。

担当グループによる評価

終了	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	人材バンクについては整備して終了ではなく、随時更新する必要があるが、今回の改訂によって蓄積されたデータを効果的に活用して事務作業を進めることができるため、通常業務の中で対応することが可能であると考え。
----	----------------------	--

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

終了	備考
----	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）